

## 関西館

けいはんな学研都市に位置し、科学技術関係資料やアジア関係資料等特色ある資料の収集・整理・保存・提供を行います。

また、遠隔利用サービス、図書館員対象の研修等の図書館協力事業、資料の電子化等の電子図書館事業の拠点を担います。

### 資料・情報提供、レファレンス

科学技術関係資料、アジア言語資料など特色ある資料等を背景とした来館利用サービスを行うとともに、図書館間貸出し・図書館向けデジタル化資料送信サービス・遠隔複写・レファレンス等の遠隔利用サービスの窓口として機能。



### 図書館協力事業

国内の図書館と連携したレファレンス協同データベースや総合目録ネットワークの運営、図書館員向けの研修、図書館・図書館情報学に関する情報提供、障害者サービスを実施する図書館への支援等を実施。



### 電子図書館事業



国立国会図書館所蔵資料のデジタル化作業、デジタル化資料の管理・提供、インターネット公開のための著作権処理、ウェブサイトやオンライン資料の収集・保存・提供、電子情報保存に関する調査研究等を実施。

## デジタル化で、資料保存とアクセス向上を図る

山本 俊亮 電子図書館課副主査(執筆時)

国立国会図書館では、資料の保存と資料へのよりよいアクセスを目的として、所蔵している紙資料、マイクロフィルムのほか、レコードなどの録音・映像資料もデジタル化しています。

私は、資料のデジタル化、インターネット上の情報資源の収集と保存、それらのデジタルデータの「国立国会図書館デジタルコレクション」<<https://dl.ndl.go.jp/>>を介した提供といった、電子図書館業務を担う電子図書館課に所属し、主に図書や雑誌のデジタル化を担当しています。仕事内容は、対象資料に応じたスキャンング・撮影方法等の検討、まとまった量の資料を外部事業者へ委託してデジタル化するための仕様書の作成、デジタル化作業に係る外部事業者とのやり取り、納品データの確認・検査、デジタル化対象の資料自体を管理している部署との調整、公開しているデジタルデータの維持・管理などです。館内のスキャナーで資料撮影を行うこと



デジタル化の仕様を決めるために、資料の現物確認は欠かせない。開いてみたら大きな折り込みがあることも。



デジタルコレクションに収録されている画像の1つ。猫の足跡が付いている珍しい資料。『古代江戸繪集』



もあります。

そのほかにも、録音・映像資料などの紙資料以外のもののデジタル化の仕様検討や、諸外国でのデジタル化やデジタル技術に関する情報収集も行っています。

これまで自分が担当した、あるいは係として関わった案件は原資料や仕事の内容にどれも特色があり、全て印象に残っています。そうして出来上がったデジタルデータが国立国会図書館デジタルコレクション上で公開されたり、利用された方からの問合せがあったりすると、少しでも社会に還元することができるかなとやりがいを感じます。

### 学生時代の専攻

西洋史学、映像制作

### Career

H22.4 資料提供部電子資料課  
(H23.10 利用者サービス部  
音楽映像資料課に組織再編)

H26.4 関西館電子図書館課 (H29.7 副主査)

R2.10 同 文献提供課  
(副主査、R3.4 複写貸出係長)